

パーキンソン病と 脳・神経の病気を知るセミナー in 大阪

日時：2018年2月12日(月・祝) 13:00~15:30 (12:30受付開始)

会場：大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 10階 (大阪市北区中之島5-3-51)

パーキンソン病は、神経伝達物質の一つである「ドパミン」が不足することで神経の情報伝達がうまく働かず、ふるえ、筋肉のこわばり、動作の緩慢、平衡感覚の障害などが生じる病気で、主に神経内科のお医者さんが診断・治療を行います。このセミナーでは、パーキンソン病をはじめとする脳や神経の病気について、神経内科のお医者さんが、皆さんにわかりやすく解説します。



神経内科について

神経内科医は、脳、脊髄、神経、筋肉まで、多岐にわたる病気を診断・治療する内科医として、患者さんの生活の質(QOL)を維持・向上できるように努め、患者さんとそのご家族との信頼関係を築きながら、病気を乗り越えるお手伝いをしています。

受講者募集
参加費無料!
先着500名

(*先着順で参加証を郵送します。
定員になり次第、受付を終了します。
*参加証が届かない方は入場できません。)



◆プログラム

13:00~13:15	神経内科とは	京都府立医科大学医学部神経内科 水野 敏樹教授
13:15~13:35	パーキンソン病の診断方法について	京都大学医学部(神経内科医) 澤本 伸克教授
13:35~13:55	パーキンソン病の薬物治療について	和歌山県立医科大学医学部神経内科 伊東 秀文教授
13:55~14:15	パーキンソン病の最新治療について	大阪大学医学部神経内科 望月 秀樹教授

(休憩 20分)

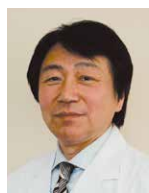
14:35~14:50	トークショー「病気になってもあきらめない、意欲を失わない生き方」	京都大学医学部神経内科 高橋 良輔教授 (日本神経学会 代表理事) × シンガーソングライター 樋口 了一さん
14:50~15:20	樋口了一さんミニコンサート	



水野 敏樹教授



澤本 伸克教授



伊東 秀文教授



望月 秀樹教授



高橋 良輔教授



樋口 了一さん

共催：神経内科フォーラム アッヴィ合同会社

後援：一般社団法人 日本神経学会

[参加申し込み方法] 下記URLから、もしくは裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。

<http://www.neurology-forum.org/>

